

仕 様 書

1 件名

集水管等の購入

2 品目及び規格等

集水管等は下記及び別図に定める性能、諸元、各部構造その他を満たすものとする。

(1) 用 途

既設集水井内における ST 集排水工法を用いた追加集水ボーリング工事を実施する際の管材料として使用。

(2) 使用土質 礫質土

(3) 品名、規格及び数量

番号	品 名	規 格	単位	数量
①	スリット加工管	・口径 $\phi 318.5\text{mm}$ ・厚さ $t10.3\text{mm}$ ・長さ $L=1.5\text{m/本}$ ・加工 別図に示すスリット加工及び片ベベル加工 ・材料 一般構造用炭素鋼鋼管 (STK-400)	本	78
②	無孔管	・口径 $\phi 318.5\text{mm}$ ・厚さ $t10.3\text{mm}$ ・長さ $L=1.5\text{m/本}$ ・加工 別図に示す片ベベル加工 ・材料 一般構造用炭素鋼鋼管 (STK-400)	本	8
③	無孔管	・口径 $\phi 318.5\text{mm}$ ・厚さ $t10.3\text{mm}$ ・長さ $L=1.0\text{m/本}$ ・加工 別図に示す片ベベル加工 ・材料 一般構造用炭素鋼鋼管 (STK-400)	本	2
④	口元ガイド管	・口径 $\phi 406.4\text{mm}$ ・厚さ $t9.5\text{mm}$ ・長さ $L=1.5\text{m/本}$ ・加工 別図に示す構造 ・材料 一般構造用炭素鋼鋼管 (STK-400)、 フランジ (t6mm)、止水ゴム (t20mm)、 ボルト (M10)	組	2

3 納入期限

- (1) ①スリット加工管78本、②無孔管8本、③無孔管2本、④口元ガイド管2組
令和8年10月30日

4 納入場所

新潟県妙高市大字杉野沢地内 (別図に示す納入場所)

5 検査

納入の都度、外観及び形状については全数を、寸法については各種 1 個程度を抽出して検査するものとする。寸法検査では、外径については許容差 $\pm 1\%$ 、厚さについては許容差 $+15\% \sim -12.5\%$ とする。

6 その他

(1) 納入日時の事前調整等

納入にあたっては、あらかじめ発注者と納入日時の調整を行うものとする。なお、納入の都度、納品書を提出するものとする。

(2) 納入車両の重量制限

4に示す納入場所までの通行道路区間にある市道妙高小谷線杉野沢橋は、重量制限は 14t であるため、納入に使用する最大車両は 7t クレーン付きトラック車を想定している。

(3) 交通安全対策

納入時に通行する主要地方道妙高高原公園線及び妙高市道妙高小谷線では、一般車両及び歩行者（ランナー含む）の通行に十分注意し、交通安全に努めるものとする。

(4) その他

この仕様書に定めなき事項又は疑義が生じた場合は、必要に応じ発注者と協議するものとする。

7 環境負荷低減のクロスコンプライアンスについて

(1) 主な環境関係法令の遵守

受注者は、物品の提供に当たり、関連する環境関連法令を遵守するものとする。

① エネルギーの節減

- ・エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律（昭和 54 年法律第 49 号）

等

② 廃棄物の発生抑制、適切な循環的な利用及び適正な処分

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号）
- ・国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）
- ・プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律（令和 3 年法律第 60 号）

等

③ 環境関係法令の遵守等

- ・労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号）
- ・環境影響評価法（平成 9 年法律第 81 号）
- ・地球温暖化対策の推進に関する法律（平成 10 年法律第 117 号）
- ・国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成 19 年法律第 56 号）

等

(2) 環境関係法令の遵守以外の事項

受注者は、物品の提供に当たり、新たな環境負荷を与えることにならないよう、以下の取組に努めるものとする。

ア 環境負荷低減に配慮したものを調達するよう努める。

イ エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況の記録・保存や、不必要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管

理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等)の実施に努める。

ウ 臭気や害虫の発生源となるものについて適正な管理や処分に努める。

エ 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。

オ みどり食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。